

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-323045

(43)Date of publication of application : 12.12.1995

(51)Int.Cl.

A61F 13/15

(21)Application number : 06-118191

(71)Applicant : ARAYA MASAHIRO  
ARAYA YOKO

(22)Date of filing : 31.05.1994

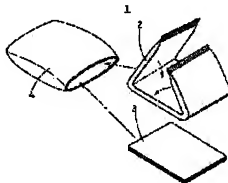
(72)Inventor : ARAYA MASAHIRO  
ARAYA YOKO

## (54) SANITARY DEVICE FOR MENSES

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To provide a sanitary device for menses which enables the changing of a sanitary product such as napkin in a sanitary and refreshing manner even when no wiping product such as paper is on hand during the changing thereof.

**CONSTITUTION:** A napkin 2 and paper 3 are housed into one bag 4. For example, during the changing of the napkin 2, as the paper 3 is housed into the bag 4 together with the napkin, menses can be wiped out with the paper 3 even when no wiping product such as the paper 3 is on hand.



(51)Int.Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 6 1 F 13/15

A 6 1 F 13/ 18

3 7 0

Z

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平6-118191

(22)出願日 平成6年(1994)5月31日

(71)出願人 594090675

新家 昌宏

和歌山県海草郡美里町赤木88番地

(71)出願人 594090698

新家 祥子

和歌山県海草郡美里町赤木88番地

(72)発明者 新家 昌宏

和歌山県海草郡美里町赤木88番地

(72)発明者 新家 祥子

和歌山県海草郡美里町赤木88番地

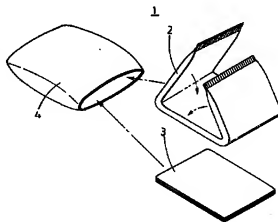
(74)代理人 弁理士 杉本 巖 (外1名)

(54)【発明の名称】 生理用衛生具

## (57)【要約】

【目的】 ナプキン等の生理用具の交換時に、ペーパー等の拭取具の持ち合わせがなくとも、衛生的に、且つ、さわやかに交換することができる生理用衛生具の提供にある。

【構成】 ナプキン2と、ペーパー3とを一つの袋4内に収納しているので、例えば、ナプキン2の交換時においても、袋4内にナプキンとともにペーパー3が収納されているので、このペーパー3で経血を拭き取ることができる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 吸水性の生理用具と、拭取具とが一つの袋に収納されたことを特徴とする生理用衛生具。

【請求項2】 一つの袋を複数の収納空間に区画形成して得られた一方の収納空間に吸水性の生理用具が収納されるとともに、他方の収納空間に拭取具が収納されたことを特徴とする生理用衛生具。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、女性の生理の処理に使用する生理用衛生具に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 一般に、市販されている生理用具の代表である生理用ナプキン（以下、単にナプキンという。）は、適宜折重ねられて袋内に収納されている。例えば、ナプキンの交換に際しては、経血により汚れている局部を拭取具であるペーパーで拭き取った後に、袋からナプキンを取り出して使用している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上記の従来のナプキンは、例えば、交換時にペーパーを持ち合わせていない場合に、経血で汚れた局部を拭き取ることができず、汚れたままの状態で新しいナプキンを使用しなければならない非常に事態となり、使用者は非常に不快な気分を醸したまま使用しなければならない恐れがあった。

【0004】 本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであって、ナプキン等の生理用具の交換時に、ペーパー等の拭取具の持ち合わせがなくとも、衛生的に、且つ、さわやかに交換することができる生理用衛生具の提供を目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記の目的を達成するために本発明が採用する主たる手段は、吸水性の生理用具と、拭取具とが一つの袋に収納された構成としてある。

【0006】 又、一つの袋を複数の収納空間に区画形成して得られた一方の収納空間に吸水性の生理用具が収納されるとともに、他方の収納空間に拭取具が収納された構成としてある。

【0007】

【作用】 上記のように構成された生理用衛生具は、吸水性の生理用具と、拭取具とを一つの袋内に収納している。この場合に、例えば、生理用具の交換時において、ペーパー等の拭取具の持ち合わせがない場合であっても、袋内に生理用具とともに拭取具が収納されているので、この拭取具で経血を拭き取ることができる。

【0008】 又、一つの袋を複数の収納空間に区画形成して得られた一方の収納空間に吸水性の生理用具が収納されるとともに、他方の収納空間に消毒水含有の拭取具が収納されている。この場合には、例えば、生理用具の交換時において、ペーパー等の拭取具の持ち合わせがない

場合であっても、袋内に区画して収納されている消毒水含有の拭取具によって、清潔に経血を拭き取ることがができる。しかも、拭取具と生理用具とが区画された別々の収納空間に収納されているので、拭取部に含有している消毒水により生理用具が濡れる恐れがない。

【0009】

## 【実施例】

## 実施例1

以下、実施例1を図面に基いて説明すると、図1は本発明の実施例1に係る生理用衛生具を説明する斜視図、図2は本発明の実施例1に係る生理用衛生具を示す要部切欠斜視図である。

【0010】 図1乃至図2に示すに、実施例1の生理用衛生具1は、生理用具の一例であるナプキン2と、拭取具の一例であるペーパー3と、これらを包装する袋4とから構成されている。

【0011】 ナプキン2は、従来一般に供されている縦長型であって、肌当面が内側になるように縦方向に三つに折重ねて形態を小さくしてある。又、ペーパー3は、ちり紙を使用し、ナプキン2と同じ大きさに折り畳んである。さらに、袋4は、ナイロン製であり、上記ナプキン2とペーパー3とが重ね合わされて、その一方開口から内部へ収納される。そして、その開口は熱溶着される。

【0012】 上記のように構成された生理用衛生具1は以下のように使用される。例えば、交換時にペーパーを持ち合わせていない場合であっても、ナプキン2とともに、収納されているペーパー3を使い、経血によって汚れた局部を拭き取ることができる。

【0013】 即ち、生理用衛生具1は、ペーパーの持ち合わせがないときであっても、衛生的に、且つ、さわやかにナプキン2を交換することができる。

## 【0014】 実施例2

以下、実施例2を図面に基いて説明すると、図3は本発明の実施例2に係る生理用衛生具を説明する斜視図である。

【0015】 図3に示すに、実施例2の生理用衛生具5は、生理用具の一例であるナプキン6と、拭取具の一例であるペーパー7と、これらを包装する袋8とから構成されている。

【0016】 ナプキン6は、従来一般に供されている縦長型であって、その外面にはペーパー7がミシン目を介して一体的に貼けられている。そして、肌当面が内側になるように縦方向に三つに折重ねて形態を小さくし、これに合わせてペーパー7も重ね合わされる。

【0017】 上記のように構成された生理用衛生具5は以下のように使用される。例えば、交換時にペーパーを持ち合わせていない場合であっても、ナプキン6を袋8から取り出し、ナプキン6に付いているペーパー7をミシン目に沿って切り取る。この切り取ったペーパー7で経血によって汚れた局部を拭き取る。これにより、衛生的、

且つ、さわやかにナプキン6を交換することができる。  
【0018】即ち、実施例1の効果に加えて、ナプキン6を袋8から取り出す際に、ペーパー7が床に落ちる恐れがなく、取り扱が容易になる。

【0019】実施例3

以下、実施例3を図面に基いて説明すると、図4は本発明の実施例3に係る生理用衛生具を示す斜視図、図5は図4のA-A矢視概略断面図である。

【0020】図4または図5に示すように、実施例3の生理用衛生具9は、ナプキン10と、ペーパー12と、これらを包装する袋13とから構成されている。

【0021】ナプキン10は、従来一般に供されている縦長型であって、肌当面が内側になるように縦方向に三つに折重ねて形態を小さくしてある。ペーパー12はちり紙であり、消毒水を含有させている。消毒水の成分は純粋な蒸留水にホウ酸を加えたものである。又、袋13はナイロン製であり、この一つの袋13には熱溶着により仕切部14が形成され、これによって2つの収納空間13a、13bが区画形成される。一方の収納空間13aにはナプキン10が収納され、他方の収納空間13bにはペーパー12が収納される。

【0022】上記のように構成された生理用衛生具9は以下のように使用される。例えば、交換時に、袋13内に形成された収納空間13bの消毒水含有のペーパー12で経血によって汚れた局部を拭き取ることができ、衛生的、且つ、さわやかに使用することができる。しかも、袋13に収納する空間が仕切部14により区画形成されているので、ペーパー12に含まれている消毒水によりナプキン10が濡れることがない。

【0023】尚、生理用具とは上記ナプキン10に限られず、生理用タンポンであっても良い。

【0024】

【発明の効果】上記のように構成された生理用衛生具は、生理用具と、拭取具とを一つの袋に収納している。この場合に、例えば、生理用具の交換時において、ペーパー等の拭取具の持ち合わせがない場合であっても、袋内に収納されている拭取具を使用し、経血を拭き取ることができ、衛生的に、且つ、さわやかに処理することができ\*

\* ける。

【0025】又、一つの袋内を区画形成して得られた一方の収納空間に生理用具を収納するとともに、他方の収納空間に消毒水含有の拭取具を収納している。この場合には、生理用具の交換時において、ペーパー等の拭取具の持ち合わせがない場合であっても、袋内に区画して収納されている消毒水含有の拭取具によって、経血を拭き取ることができ、一層、衛生的に心良く拭き取ることができる。しかも、拭取具と生理用具とが区画された別々の収納空間に収納されているので、消毒水により生理用具が濡れることがなく、非常に扱い易い生理用衛生具となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例1に係る生理用衛生具の包装を示す斜視図である。

【図2】本発明の実施例1に係る生理用衛生具の要部を示す要部切欠斜視図である。

【図3】本発明の実施例2に係る生理用衛生具の包装を示す斜視図である。

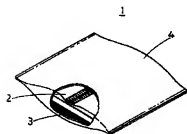
【図4】本発明の実施例3に係る生理用衛生具を示す斜視図である。

【図5】図4のA-A矢視概略断面図である。

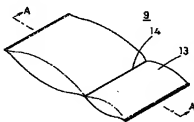
【符号の説明】

- 1 生理用衛生具
- 2 ナプキン（生理用具の一例）
- 3 ペーパー（拭取具の一例）
- 4 袋
- 5 生理用衛生具
- 6 ナプキン（生理用具の一例）
- 7 ペーパー（拭取具の一例）
- 8 袋
- 9 生理用衛生具
- 10 ナプキン（生理用具の一例）
- 12 ペーパー（拭取具の一例）
- 13 袋
- 13a、13b 収納空間
- 14 仕切部

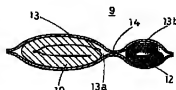
【図2】



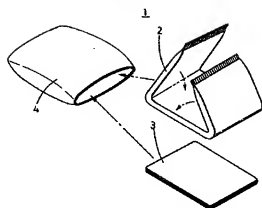
【図4】



【図5】



【図1】



【図3】

